

読書活動の推進について～ビブリオバトル大分県大会 報告～ 【社会教育課】

読書だいすき大分っ子育成事業について～子どもの主体的な読書活動を推進し、豊かな心の育成を図る～

(1)「本との出会いひろば」…商業施設等で、家族で絵本や読みきかせを楽しむイベントを開催

【実施状況】 中津会場:8/7 イオンモール三光 146名参加 日出会場:10/5 日出町保健福祉センター 62名参加
大分会場:10/31 パークプレイス大分 157名参加

(2)子ども司書育成事業…学校や地域で活動する子どもの読書リーダー育成講座の実施(7市町村 74名参加)

(3)小・中学生ほんラブ事業…モデル校へ推薦図書セットの貸出、図書館運営改善のアドバイスを実施

【前期モデル校】 豊後高田市立桂陽小、由布市立挾間小、国東市立国見中、佐伯市立昭和
【後期モデル校】 竹田市立豊岡小、玖珠町立塚脇小、竹田市立久住中、玖珠町立くす星翔中

(4)中・高生ビブリオバトル大会…中高生が自分の薦める本をプレゼンする大会を実施

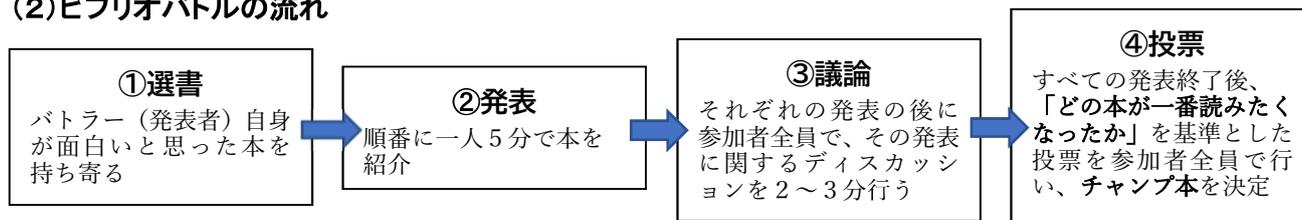
「ビブリオバトル」とは

※参加者同士で、おすすめ本を紹介する「本の紹介コミュニケーションゲーム」

(1)期待される効果

①参加者同士の相互理解が深まる、②新たな本と出会うきっかけとなる、③プレゼンテーション能力が向上する 等

(2)ビブリオバトルの流れ



令和3年度ビブリオバトル大分県大会

実施日：令和3年11月21日（日）

実施方法：Zoomを利用したオンラインでの実施（出場者・観覧者は学校や自宅等から各自で接続）

※各市町村教育委員会、学校長の推薦を受けた生徒が県大会に出場

(1)第6回中学校ビブリオバトル大分県大会（9：30～12：00）

推薦者数：市町村立学校9校、県立学校1校、大学附属校1校より 15名推薦

実施の流れ：3会場に分かれて予選→各予選会場代表3名による決勝→チャンプ本決定、決勝出場者表彰

最優秀賞：種子田 空里（別府市立別府西中学校3年） 紹介本：ダニエル・キイス『アルジャーノンに花束を』

(2)第7回高等学校ビブリオバトル大分県大会（13：30～16：40）

推薦者数：県立学校22校、私立学校3校より 35名推薦

実施の流れ：5会場に分かれて予選→各予選会場代表5名による決勝→チャンプ本決定、決勝出場者表彰

最優秀賞：長坂 采美（県立大分豊府高校1年） 紹介本：筒井 康隆『パプリカ』

(3)実施まとめ

○県大会への参加者数は概ね増加傾向にあり、県全域にビブリオバトルの活動が浸透してきている。

○オンラインで実施したことにより、生徒の移動の負担が軽減したとの意見が学校から挙げられた。

○来年度は集合型で開催予定。参加者増への対応のため、中学校大会と高等学校大会を別日に実施。